

大学番号：538

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

届出

徳島文理大学大学院 薬学研究科 薬学専攻

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 村崎学園
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部

職名・氏名 カマダシンジョウ
鎌田真城

電話番号 088-622-0097

F A X 088-626-2998

e-mail kikaku1@tokushima.bunri-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学 校 法 人 村 崎 学 園

(2) 大学名

徳 島 文 理 大 学

(3) 大学の位置

〒769-2193

香川県さぬき市志度1314番地1

〒770-8514

徳島県徳島市山城町西浜傍示180番地

〒770-8560

徳島県徳島市寺島本町東一丁目八番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ムラサキ マサト) 村崎 正人 (平成元年5月)		
学 長	(キリノ ユタカ) 桐野 豊 (平成18年4月)		
研究科長	(フクヤマ ヨシヤス) 福山 愛保 (平成24年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)
平成25年度に報告する内容 → (25)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
薬学研究科 薬学専攻 博士(薬学)	4年	6人	24人	基礎となる学部等 薬学部薬学科 香川薬学部薬学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	6 (-) [-]	-	6 (-) [-]	-	- (-) [-]	-	- (-) [-]	-	0.83 倍	
志願者数	7 (2) [-]	- (-) [-]	4 (-) [-]	- (-) [-]						
受験者数	7 (2) [-]	- (-) [-]	4 (-) [-]	- (-) [-]						
合格者数	7 (2) [-]	- (-) [-]	4 (-) [-]	- (-) [-]						
B 入学者数	6 (2) [-]	- (-) [-]	4 (-) [-]	- (-) [-]						
入学定員超過率 B/A	1.00		0.66		-		-			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 6	[-] -	[-] 4	[-] -					
2年次	/		[-] 5	[-] -					
3年次			/		[-] -				
4年次	/				[-] -				
計			[-] 6	[-] -	[-] 9	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

2 授業科目の概要

<薬学研究科 薬学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
選択専門科目	臨床薬物解析学	1・2前		2		1	1				
	臨床薬剤学	1・2前		2		1					
	医薬品作用学	1・2前		2		1	1				
	病院薬剤学	1・2前		2		1					
	病態解析学	1・2前		2		1					
	医薬品動態学	1・2前		2		1					
	臨床実践薬学	1・2後		2		2					
	臨床薬物動態学	1・2後		2		1		1			
	医薬品情報評価学	1・2前		2			1				
	薬剤疫学	1・2後		2		2					
	食療学	1・2前		2		1	1	1			
	予防分子栄養学	1・2前		2		1					
	細菌病原因子学	1・2前		2		1					
	応用毒性学	1・2前		2		1					
	予防衛生薬学	1・2前		2		1	1				
	医療統計学	1・2前		2		2					
	高齢者医療学	1・2前		2			1				
	環境分子毒性学	1・2前		2			1				
	新興再興感染学	1・2前		2				1			
	有機金属化学	1・2前		2		1		1			
	反応有機化学	1・2前		2		1					
	創薬天然物化学	1・2前		2		1					
	メディシナルケミストリー	1・2前		2		1	1				
	神経生理科学	1・2後		2		1	1	1			
	有機精密構造解析化学	1・2後		2		1	1	1			
	機能性分子設計学	1・2後		2		1	1	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
選択専門科目	医薬品開発・高度医療分野	実験神経病理学	1・2後		2		2	1	1				
		薬品生物物理化学	1・2前		2		1	1		1	2		
		薬用遺伝子資源学	1・2前		2				1				
		アレルギー免疫療法学	1・2前		2				1				
		機能性分子合成化学	1・2前		2		1	1					
		創薬シーズ資源化学	1・2前		2		1	1		1			
		腫瘍解析治療学	1・2前		2		1	1					
		天然医薬資源科学	1・2後		2		1	1					
		医薬品創製特論	1・2後		2				1				
		神経活性天然物化学	1・2前		2						1		
		不斉合成化学	1・2前		2						1		
	分子集積体化学	1・2前		2						1			
	医療解析・医療安全分野	医薬品解析学	1・2前		2		1	1					
		医薬蛋白質科学	1・2前		2		1						
		脳疾患解析学	1・2後		2		1	1					
		分子免疫制御学	1・2前		2		1	1					
		ゲノム生物科学	1・2前		2		1	1		1			
		創剤科学	1・2後		2		1			1			
		バイオインフーマティクス	1・2前		2				1				
創薬機器分析学		1・2前		2				1					
機能分子解析学	1・2前		2				1						
生物機能応用学	1・2後		2						1				
レギュラトリーサイエンス	1・2後		2			3			1				
必修専門科目	薬学演習	1・2・3・4	4			36	20	12					
						35	21	8					
						33	20	11					
	薬学専門研究	1・2・3・4	12				36	20	12				
							35	21	8				
							33	20	11				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	49	0	51	2	49	0	51	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
該当なし						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
該当なし						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし						
------	--	--	--	--	--	--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

7 その他全般的事項

<薬学研究科 薬学専攻(博士課程)>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

・薬学研究科委員会の下、大学院FD委員会を設置。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

・月に1回教授会後に研究科委員会を開催している。

c 委員会の審議事項等

・大学院教員の資質の維持向上に対する方策検討
・大学院教員の教育及び研究能力の評価の在り方
・大学院教員の授業評価と授業改善

② 実施状況

a 実施内容

・研究指導教員（〇合教員）の新規決定。
・大学院教員の教育・研究活動の評価
・授業評価アンケートの実施

b 実施方法

・申請時に設定した認定基準に基づき新規研究指導教員（〇合教員）を決定した。
・大学院教員の教育・研究・社会活動の提出
・大学院生からの要望・意見等を聞く評価委員会の開催

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・月に1回教授会後に研究科委員会を開催している。
平成25年4月10日開催。
平成25年5月15日開催予定。
・大学院教員の教育・研究・社会活動報告は年1回
・大学院生の評価委員会は年1回開催

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・学生による評価をもとに、大学院教育の在り方（授業改善等）について検討する予定。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・平成25年度から授業評価アンケートは実施する。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・授業評価アンケート結果は教員や学生へ紙媒体で公開予定

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教員組織の表に示されるように新たな指導教員が加わり、徳島キャンパスと香川キャンパスを融合した大学院が益々充実した内容になっている。6人の定員に対して、本年度は4人の大学院入学者が入学し、概ね大目標を達成していると考え。今後、教育研究の質の向上をめざし、広く社会の支持が得られるよう魅力的な教育・教育活動に努めたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成24年度実施された大学院の自己点検・評価報告書はHPで公表している。

b 公表方法

HPで公表。<http://p.bunri-u.ac.jp/graduateschool/24jikotenkenhyouka.pdf>

③ 認証評価を受ける計画

未定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成25年度中)